

特集

平成30年度上半期

# 自己改革の成果

具体的に自己改革実践項目を策定し、  
今まで以上に農業者の所得増大と地域農業の振興、  
組合員・地域利用者の豊かな暮らしに向けた総合事業の展開、  
組合員の参画による組織活動などに取り組み、  
組合員・役職員が一丸となって着実に遂行しております。  
今月は、平成30年度上半期までに行った自己改革の成果をご報告いたします。



# 自己改革

## の成果



### 中核的担い手への手厚い対応

### 生産コスト低減

JA愛知北・JA愛知西と共同し、来年度からの一括仕入れの対象品目を決定しました。



### 管内農産物の販売力強化

各農産物の現地指導会や、季節ごとに産直で売れる野菜の栽培講習会を実施し、春夏野菜ではミニトマト・SL紫水ナス・クリ味カボチャを、秋冬野菜ではアレタ・カリフロレ・キャベツ(サトウ君)・紫はくさい(紫奏子)・ミニダイコン(おてごろ大根2号)の計画作付けを行いました。



ファーマーズマーケットぐうびひろばでは、食育ソムリエによる旬の食材を紹介する試食会や、しのおか共選出荷組合・小牧いちじく部会による対面販売を実施しました。



### 農機具のない組合員のサポート

## 農業機械(小型耕運機)レンタルサービス

お客様のご要望にお応えして、皆様に安価で気軽に安心してご利用いただける小型耕運機のレンタルサービスを始めました!

- 家庭菜園等に
- ご自宅の機械の調子が悪い
- 農業機械の購入は考えていないが、使用したい



小型耕運機(ヤンマーYK300FP)をレンタルした場合の利用料金(税込)

レンタル日数	1日当たり	貸出期間	最長4日間
レンタル料金	2,500円	超過日数毎に	3,500円加算
納車引取料(1回当たり)	納車	1,500円	運送距離は10kmまでが1,500円(超過1km毎に100円加算)
	引取	1,500円	

※燃料は満タンにしてお渡しいたします。返却時の補充は必要ありません。但し、作業中の燃料の追加はお客様のご負担となります。



## ミニバックホー(小型ショベルカー)レンタルサービス 圃場の整備・抜根作業に最適です!

当JAは、農業機械の貸出を行っています。農機購入の負担を低減することで、組合員の農業所得向上と地域農業振興を図ります。



- ◆バックホーのレンタルには、技能講習修了証の提示が必要となります。
- ◆レンタル農機による使用者以外の第三者への事故・けが等の治療費は使用者本人の負担となります。

※詳しい内容は、下記の営農生活センターへお問い合わせ下さい。

小牧東部営農生活センター	小牧市大字上末3581番地	79-8000
小牧西部営農生活センター	小牧市大字南外山字長田52番地の1	73-4113
春日井営農生活センター	春日井市八田町一丁目16番地の3	81-7363
春日井東部営農生活センター	春日井市松本町一丁目1番地の1	51-1997

完全予約制 ※バックホークボタ-U10-3DHを利用した場合(税込)

利用料金	1日	540円	利用期間最長7日間、超過日数毎に1,080円加算
	1時間	756円	利用開始時から返却時のアワーメーターにより算出
運送料	3,240円		

### 地元農産物の消費を通じて、農業を応援する准組合員を増やす

#### ガイドブックを作成

約2万件の准組合員に対し、JAの総合事業や農業支援等を紹介するガイドブックを配布しました。差し込みチラシには、各産直施設とガーデンセンター不二で利用できる『地域農業応援クーポン券(200円)』を3枚付け、多くの方に利用していただきました。

#### 農業体験ツアーの実施

6月と8月に親子で農業体験ツアーを実施しました(6月：とうもろこし、桃 8月：ぶどう収穫後、ケーキ作り)。募集案内を広報誌に掲載したことで、定員を大幅に上回る応募が集まり、定員を倍に増やして行いました。



## JA尾張中央 ビニールパイプハウス助成

自分だけのハウスで作った農産物を出荷してみませんか!



JA尾張中央管内の農業の生産拡大・発展と地産地消を進めるために、新規購入していただいたビニールハウスを対象に助成をいたします。

ブドウの雨よけハウスも対象となります。



例えば サイズ(間口5.4m×奥行10.0m 約17坪)で60万円のハウスなら 助成金 **30万円** ※ビニールハウスの本体価格及び設置費用(関連施設、機器は含まない)が対象です。 ※50㎡以上のビニールパイプハウスが対象となります。

- JAもしくはその他販売店で購入いただいたビニールパイプハウス(50㎡以上)に限り、本体価格及び設置費用の2分の1以内の助成金。(ただし30万円を上限とする)
- 以下の条件をすべて満たす方が対象
  - ①当JAの組合員で、当JAの管内で農産物生産を行う方。
  - ②当JAの産直事業(各グリーンセンター、ファーマーズマーケット)に協力して頂ける方。
- 1農家1棟を限度とする。注)助成金限度額に達し次第締め切りますのでご了承ください。(先着順) (過去に上記の補助及び耕種的防除施設資材等の助成を受けた人は除く)

## 耕種的防除施設資材等助成

耕種的防除とは 病害虫の防除を農業にたよらず、土作り、耕起、輪作、抵抗性品種・台木の利用、無病害の使用、被害残さの除去、栽培環境適正化などの栽培方法の改善により防除を行う農業耕作方法のことです。

例えば サイズ(長さ20m×高さ3m)で60万円の防風ネットなら 助成金 **30万円** ※耕種的防除施設資材等の本体価格及び設置費用(関連施設、機器は含まない)が対象です。

- JAもしくはその他販売店で購入いただいた防除施設資材に限り本体価格及び設置費用の2分の1以内の助成金(ただし30万円を上限とする)
- 以下の条件をすべて満たす方が対象
  - ①当JAの組合員で、当JAの管内で農産物生産を行う方。
  - ②当JAの産直事業(各グリーンセンター、ファーマーズマーケット)に協力して頂ける方。
- 1農家1棟を限度とする。注)助成金限度額に達し次第締め切りますのでご了承ください。(先着順) (過去に上記の補助及びビニールパイプハウスの助成を受けた人は除く)



JA愛知中央会のビニールパイプハウス助成(3件/計79万9千円)、JA尾張中央の農業施設助成(3件/60万円)を行いました。